

横浜薬科大学

転学科試験要項

平成 29 年度

【 問い合わせ先 】

横浜薬科大学 教務課

〒245-0066 横浜市戸塚区俣野町 601

電話 045-859-1320

■アドミッションポリシー(入学者受入方針)

(4年制薬科学科)

薬科学科では創薬の専門家として活躍できる研究者・技術者の養成を目的とし、くすり創りの使命感に満ち溢れた素養を持つ学生の入学を期待しています。

本学では“個性の伸展による人生練磨”を建学の精神とし、豊かな人間性と倫理観、国際感覚を兼ね備えた人材を世に送り出すという教育理念をもって設立されています。

建学の精神に基づく教育理念と目標を達成するために、入学試験に当たっては学力だけでなく、以下のような資質と意欲を持つ入学者を受け入れたいと考えています。

- ① 本学の建学の精神である「個性の伸展による人生練磨」を理解し、薬学関連の研究分野で国際的に活躍したい人
- ② 人類の健康を守ることを通じて社会に貢献しようとする志と、より高度な専門知識を身に付けようとする意欲のある人
- ③ 自立心旺盛で勉学と研究意欲に溢れ、先端医療を支える薬学研究者として将来我が国のみでなく国際的に活躍しようとする意欲のある人
- ④ 倫理的な思考を通して自ら問題点を見だし、解決し、新しい方法論の開拓に挑戦したい人

■カリキュラムポリシー

(4年制薬科学科)

- ① 生命科学を基盤とした専門知識と技術を備えた、医薬分子の創製に携わる優れた研究者・技術者を育成し、薬学の発展に寄与するとともに、人類の健康と福祉に貢献するという教育目標を実現するための教育課程を編成する。
- ② 疾病に対して有効な医薬品を創製するとともに、医薬品の作用機構、生体内動態に関する研究も必要であり、また社会的な要望も高い、くすりの科学に関する教育を行い、「先端医療を支える高度な知識と技術を備えた創薬研究者・技術者の育成」を図る教育を実践する。
- ③ 「一般科目」では、「先端医療を支える高度な知識と技能を備えた創薬研究者の育成」という目的を達成するために、専門分野の修得のみでなく、人命の尊重とヒューマニティの育成や文明に対する理解という幅広い教養教育を通して、薬学研究に携わる者の基礎的な学問が修得できるよう、豊かな教養や人間性を涵養する授業科目を配置する。
- ④ 「基礎科目」では、医薬・創薬に共通する薬学に必須の幅広い知識と、薬学を支える基礎的な技能を修得するための授業科目を効果的に配置し、「専門科目」との接続を図る。
- ⑤ 「専門科目」では、講義の他に、多くの実験、実習、演習等の授業科目を重点的かつ効果的に組み合わせることで、教育目標を実現するために専門分野を深化させ、他の授業科目との関連や学問探究の方法を学び、論理的な思考力を養い、問題発見能力・解決能力の育成を図る。

■ ディプロマポリシー

(4年制薬科学科)

薬科学科に4年間以上在学し、「先端医療を支える高度な知識と技能を備えた創薬研究者の育成」という、本学科の教育目標に沿って編成された授業科目を履修し、次のような能力を身に付けた上で、所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定し、学士(薬科学)の学位を授与します。

- ① 医療に関わるための広い教養を身に付け、高い倫理観と使命感を培っていること。
- ② 医薬品開発などの研究に必要な基礎的知識と技術を身に付けていること。
- ③ 研究者として必要となるコミュニケーション能力並びにプレゼンテーション能力を身に付けていること。
- ④ 薬の創製や人類の健康に携わる研究者・技術者として自立心と向上心、探求心、広く社会に貢献する意欲を身に付けていること。
- ⑤ 自ら設定した研究課題に対して、最先端の医療知識や科学的知識を取り入れ、適切な手法を選択した上で、問題解決に導く方法を身に付けていること。

1 転学科学生の募集要件

本学の6年制薬学科から4年制薬科学科（3年次）への転学科試験を実施します。

2 出願資格

本学の6年制薬学科の2年次以上に在籍し、4年制薬科学科に転学科を希望する者。薬科学科への転学科については、事前相談が必要となりますので必ず出願開始日の概ね2週間前までにお問い合わせください。

お問い合わせ先：横浜薬科大学 教務課（TEL 045-859-1320）

3 募集人員

4年制薬科学科：若干名

4 転学科の学年及び時期

- (1) 転学科の学年は原則として3年次とします。
- (2) 転学科の時期は原則として学年始めとします。
- (3) 3年次に転学科した学生は2年以上在学し、薬科学科の所定の単位を修得することを卒業の要件とします。3年次に転学科した学生は4年を超えて在学することはできません。

5 募集日程

入試区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き
転学科	平成29年 2月27日(月) ～ 平成29年 3月11日(土)	平成29年 3月19日(日)	平成29年 3月25日(土)	平成29年 3月31日(金)

※ 出願については消印有効。

※ 入学手続きは締切日必着。

6 出願書類等

- (1) 転学科願書・受験票（写真は正面、上半身、無帽で縦4cm×横3cmのもの）
- (2) 成績（見込）証明書または単位修得（見込）証明書
- (3) 志望理由書（本学所定用紙）

※ 身体に障害があり、受験上、または、就学にあたり配慮する必要がある場合は、出願の前に必ず相談してください。

7 出願手続き上の諸注意

- (1) 出願書類を書留で郵送してください。
- (2) 提出した出願書類の返還は認めません。
- (3) 出願に関する電話の問い合わせは、土曜日・日曜日・祝日を除き、9時～17時までとします。

8 試験場

横浜薬科大学（神奈川県横浜市戸塚区俣野町 601）

9 試験科目および試験時間割

筆記試験等の予定は次のとおりです。

時刻	内容
15:00	試験会場に集合
15:15～15:20	受験上の注意事項
15:30～16:30	① 化学系薬学領域試験 ② 生物系薬学領域試験
16:45～	面接（個別面接、30分程度）

10 受験上の諸注意

- (1) 当日午前中は他の入試が行われていますので、受験者は14:45～15:00の間に試験場に集合してください。
- (2) 受験票を必ず携行し試験中は机の右上に提示してください。
- (3) 試験開始20分以上遅刻した場合は受験できません。
- (4) その他、試験場においては、全て試験監督者の指示に従ってください。

11 合格発表

合格結果は本人宛に郵送で通知します。

電話・インターネットによる問い合わせには一切応じません。

12 転学科手続

(1) 合格通知受領後、前期分の学費は平成 29 年 3 月 31 日（金）までに納入してください。納入されたことにより手続は終了します。

※ 前期分の学費が上記の期限内に納入されない場合は、転学科辞退として取り扱います。

本学所定の振込用紙で、期限内に振込んでください。

※ 後期分は 10 月に振込んでいただきます。（詳しくは経理課から通知します。）

(2) 何らかの都合で転学科を辞退する場合は、様式は問いませんので、転学科辞退届に辞退理由を明記の上、横浜薬科大学教務課宛に必ず郵送してください。

13 転学科後の単位認定等について

提出していただいた単位修得証明書により、転学科学年に応じて可能な範囲で修得した単位と認めます。

14 学費(平成 29 年度)

3 年次以降

種 別	前 期	後 期	合 計
授 業 料	750,000	750,000	1,500,000
施設充実費	120,000	120,000	240,000
合 計	870,000	870,000	1,740,000

※ 学納金以外に、委託徴収費として、後援会費年額 12,000 円が必要です。

※ 上記学納金の中に実験・実習費が含まれています。

15 履修ガイダンス等について

学年始めの前期履修ガイダンス等については、教務課からお知らせしますので、指示に従ってください。